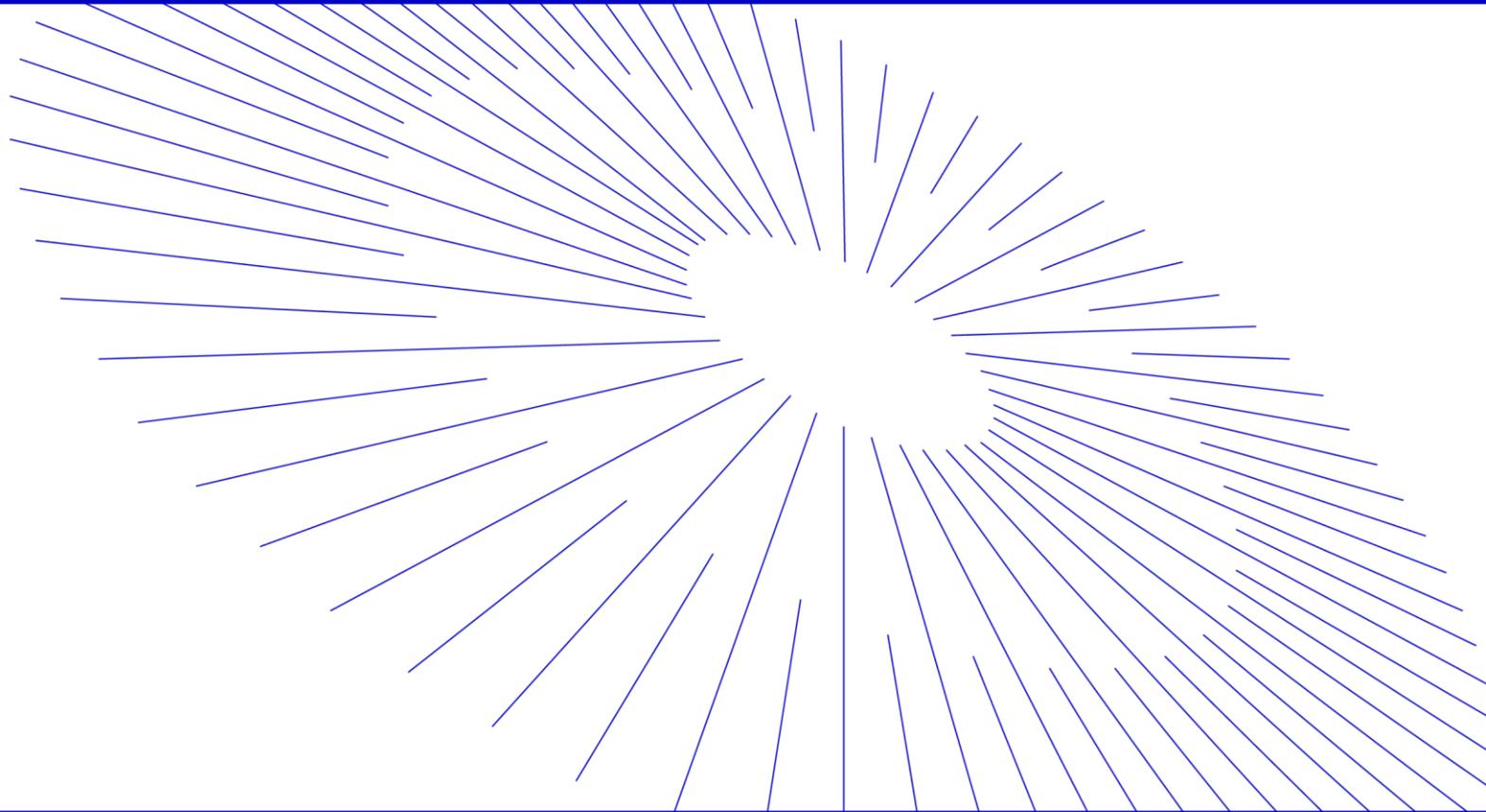


Smart Construction Quick3D 2023.12.20リリース版について



Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 12月20日(水)(予定) 18:00~20:00

(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

- モバイルアプリ：アプリの自動アップデートをONにしていない場合は、App-Storeにて手動でアップデートしてください。
- Webアプリ：本リリース内容については自動的にアップデートされ、ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

NO.	現行最新	今回リリース
モバイル	Ver1.60	Ver1.61
WEB	Ver1.65	Ver1.66

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	プロジェクト詳細	モバイルアプリ WEBアプリ	機能追加です。 プロジェクト詳細の詳細情報を押下すると、撮影時の解像度が確認可能となりました。	左記の通り。詳細をP.3に掲載しております。
2	プロジェクト詳細	モバイルアプリ WEBアプリ	機能追加です。 プロジェクト詳細の詳細情報を押下すると、点群除去を行っていない状態の点群の点数が確認可能となりました。	左記の通り。詳細をP.3に掲載しております。
3	言語選択	WEBアプリ	機能改善です。 Smart Construction Portalの言語設定でスペイン語(Español)を選択時、英語が表示されていましたが、今回スペイン語に対応しました。	左記の通り。詳細をP.4に掲載しております。
4	利用規約	モバイルアプリ WEBアプリ	機能改善です。 従来、Quick3D内でテキストを表示していたのですが、他製品との共通化を行い、アプリケーション利用規約サイトへの遷移に変更を行いました。	左記の通り。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
5	アップロード機能	モバイルアプリ WEBアプリ	機能改善です。 従来、撮影枚数が6枚以下のような少ない撮影枚数のプロジェクトでは、SfM処理が正常に完了しない場合があります。その場合にプロジェクトステータスがエラーにならないケースがあったため、エラーになるよう修正いたしました。	左記の通り。
6	座標変換	モバイルアプリ WEBアプリ	機能改善です。 座標変換に使用する、インポートや入力した座標値について、変換後に並び順が変わってしまう事象が発生しておりました。精度検証等で、何度か連続して変換を実施するようなケースにおいて、ユーザの誤解を生むような動作となっておりましたので、選択点を追加した順を常に維持する動作に改善いたしました。	左記の通り。
7	ヘルマート変換機能	モバイルアプリ WEBアプリ	不具合対策です。 ヘルマート変換時、ft(フィート)の座標値でヘルマート変換を行った場合に、生成される点群がずれ、位置精度が低下してしまう事象が発生したため、修正いたしました。	左記の通り。

右上の縦3点リーダーのメニューリスト内の“情報”を選択した「詳細情報」ので表示される内容を追加しました。



従来の詳細情報

詳細情報	
現場	Quick本番6676
プロジェクト名	Sample
撮影日	2023/10/07 11:14:33
撮影者	スマコン 推進
サイズ	3.0 GB

本リリース後の詳細情報

詳細情報	
現場	Quick3Dテスト
プロジェクト名	Sample
撮影日	2023/06/07 11:11:53
撮影者	SmartConstruction Quick3D
サイズ	2.3 GB
解像度	1920x1440
点群除去前点数	15313668

撮影時の写真解像度、点群除去前の点数の確認が可能

Smart Construction Portalでの言語設定



<https://portal.smartconstruction.com/> にアクセスし、言語設定→”Español”を選択。設定後、Quick3Dのwebサイトがスペイン語で表示される

